



14 JR 稲毛海岸地区

■地区の概要

位置づけ (立地適正化計画)	地域拠点	
面積（促進地区）	50.3ha	
旅客施設（3000人/日以上）乗降客数	JR 稲毛海岸駅	43,444人（平成30年度）
バス便数	稻毛海岸駅	334（本/日）・片道（上下線平均）（2017年）
生活関連施設数	10施設	
生活関連経路延長	約3,040m	
500m圏人口	13,208人	※JR 稲毛海岸駅を中心に500m圏の範囲で算出 (2015年国勢調査4次(500m)メッシュ)
500m圏高齢者数	3,051人	
500m圏高齢化率	23%	
従前の基本構想から の主な変更点	<ul style="list-style-type: none"> JR 検見川浜地区と重複しないように地区境界を精査 千葉市あんしんケアセンター高洲を含むよう地区拡大 	

※JRの乗降客数は乗車人員公表値を2倍した値 バス便数は千葉市立地適正化計画データより

■地区の特徴と課題

JR 稲毛海岸地区は駅周辺の人口が促進地区のうちでJR 検見川浜地区に次いで多く、高齢化率は平均的な地区です。駅から500m程度の範囲内に、大規模店舗や福祉施設が立地しています。

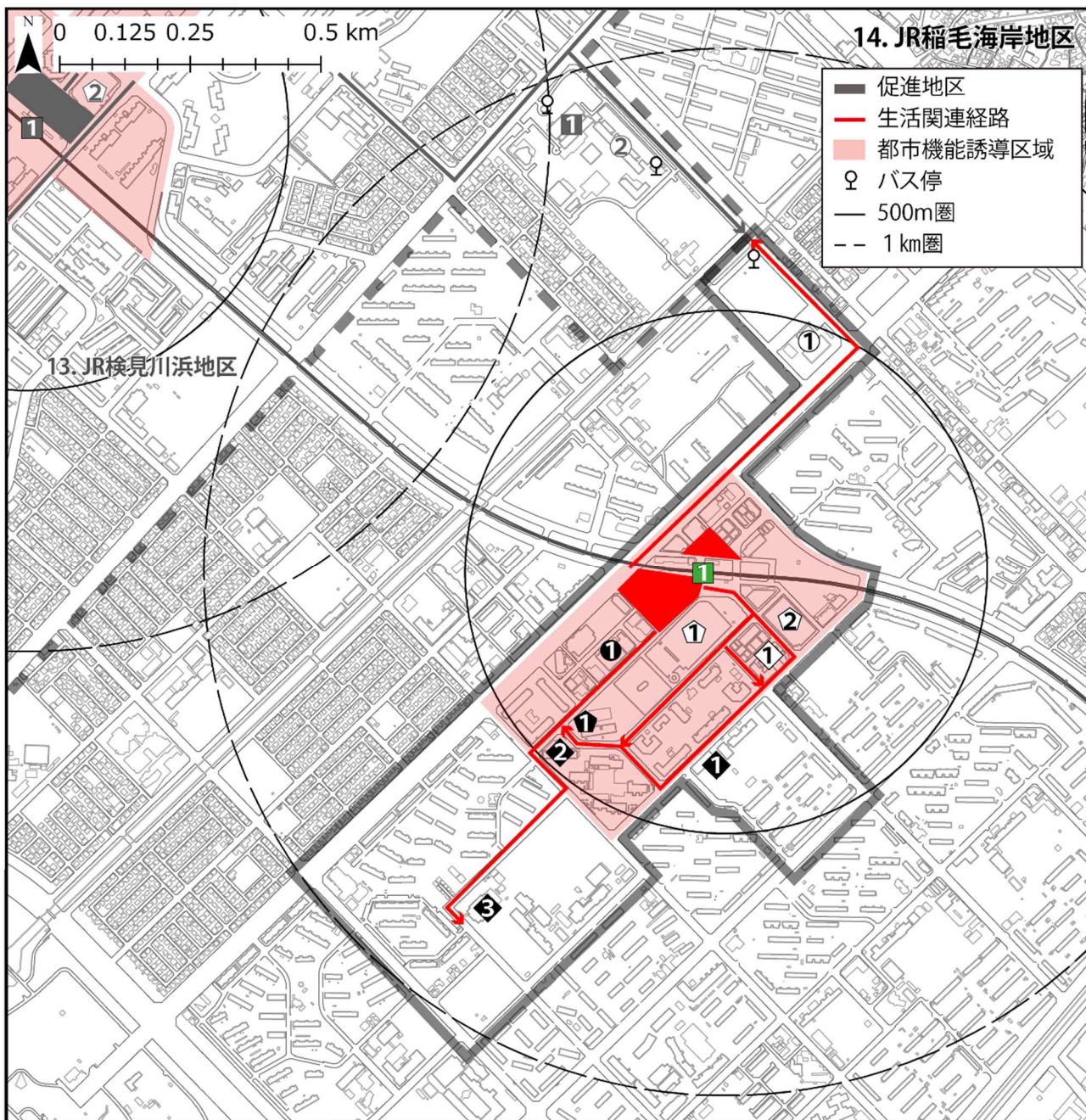
駅周辺の主な土地利用は商業及び住居であり、駅を囲うように集合住宅が多く立地しています。駅南側に都市機能誘導区域が設定されています。また、JR 稲毛海岸駅の乗降客数、バス便数は比較的多くなっています。

駅や道路、主な公共施設は基本的にバリアフリー化されていますが、整備から時間が経過している区間では、一部、歩道上の勾配や視覚障害者誘導用ブロックの劣化、色が不鮮明の箇所が見受けられます。また、駐輪状況の改善を求める声もあり、ソフト的な対策も求められています。

JR 検見川浜駅との駅徒歩圏が重なっており、連続的な移動への配慮が求められます。

■バリアフリー方針

- 駅から主な生活関連施設間の歩行環境の向上を図ります。
- 駅前広場の利便性を向上します。



種別	番号	施設名称
旅客施設	1	JR 稲毛海岸駅
公共施設	1	稲毛海岸駅前郵便局
集会施設	1	高須コミュニティセンター
福祉施設	1	千葉市あんしんケアセンター高洲
	2	美浜いきいきプラザ
	3	療育センター
文化・教養・教育施設	1	高須市民プール体育館
大規模店舗	1	マリンピア
	2	イオンマリンピア専門館
宿泊施設	1	テトランゼ幕張稲毛海岸ホテル



JR 稲毛海岸駅



JR 稲毛海岸駅南口